

「ハゼの実ろうそくまつり」開催

8月3日(日)、田布施川ハミングロード一帯で「第13回たぶせハゼの実ろうそくまつり」が開催されました。

この日は風が強く、小雨も降る中の開催ではありましたが、会場対岸やステージ周辺に並べられた和ろうそくが無事に点火されると、辺りは幻想的な雰囲気になりました。河川敷には和ろうそくで描かれたキャラクターも現れ、たくさんの参加者がカメラのシャッターを切っていました。



「ギンギラ夏祭り」で夏を満喫

8月2日(土)、田布施地域交流館前でギンギラ夏祭りが開催されました。

とても暑い中での開催でしたが多くの家族連れで賑わい、かき氷や金魚すくい、じゃんけん大会など、夏らしくにぎやかなお祭りとなりました。



みんなでカヌーを体験しよう

8月2日(土)、カヌー教室が田布施川さくら橋付近で行われました。

参加した子どもたちの多くがカヌー初体験ということもあり、最初は思い通りに進めない様子でしたが、慣れるにつれて楽しそうにスイスイと漕いでいました。





ご長寿おめでとうございます

8月8日（金）、田布施町商工会館サリジエで、100歳を迎えた長岡三重子さんの誕生日をお祝いする会が開かれました。

現役スイマーとして活躍する長岡三重子さんの誕生日を祝うため、日本水泳連盟会長の鈴木大地氏や元マラソン選手の有森裕子氏からビデオレター、北島康介選手の実家である精肉店からメンチカツが届くなど、盛大な会となりました。



文化財の発掘調査体験

8月11日（月）、宿井の上時貞遺跡で発掘調査体験学習が行われ、田布施中学校女子バレー部の生徒ら18人が参加しました。

上時貞遺跡は、弥生時代中期から奈良時代頃までの生活遺跡と考えられています。

当日は天候にも恵まれ、実際に発掘調査を行った堅穴住居址たてあなじゆうきよしから土器などの遺物が多数出土したため、参加者は意外な多さに驚いていました。

コープ災害協定調印式

8月19日（火）、生活協同組合コープやまぐちと災害救助物資確保協定調印式が行われました。

この協定は、大規模災害が発生した際、町からの支援要請に基づき、食料や日用雑貨などの調達・供給を行うものです。他にナフコ、コメリ、マックスバリュと協定を結んでいます。



環境美化ボランティアの清掃

8月1日（金）、町内の小学校5・6年生と中学生のボランティアなど216名によって、田布施川沿いを中心としたゴミ拾いが行われました。



きれいに見える田布施川沿いも、夏休みということで、花火や弁当ガラなどたくさんのゴミがありました。